

GIKAI DAYORI



おおぞら

OZORA

ぎかいだより

北海道大空町議会
平成27年(2015年)11月13日発行

38号

平成27年9月 定例会



9月27日 ジェットラインさわやかマラソン

まちの普通建設事業の成果は!?P02

長期的視野に立った財政運営を ~106億円の決算を審議
~決算審査特別委員会で審査~P04

平成27年9月定例会

●女満別中央病院に対する補助金の増額 など...P09

平成27年10月臨時会

●台風23号災害復旧に係る緊急補正 など.....P10

両常任委員会で所管事務調査を実施!P20

第2期目の『議会広報モニター』を募集...P23

町政を問う! 一般質問

2名の議員が登壇

●地方版総合戦略と第2次総合計画の関係は...P13

ほか 1件

●高齢者の生活改善に向けた新たな取組みは...P14

ほか 2件

大空町

検索



<http://www.town.ozora.hokkaido.jp>

まちの

ふつうけんせつじぎょう 普通建設事業

の成果は!?

私たちの財産である町の施設等について、改修及び新設された（現在進行中も含む）主なものをお知らせします。



女満別ゲートボールセンター外壁補修 2,707万円

外壁全面の塗り替え及び窓サッシのコーキング処理などを行いました。



農業研修生等受入施設の建設 8,050万円

農業研修生・実習生を受け入れるための宿泊滞在施設を建設しています。



女満別運動公園野球場の改修 1億630万円

平成27・28年度でグラウンド内の整備を実施し、スコアボード等は平成29年度に整備予定です。



東藻琴小学校大規模改修 1億8,085万円

平成27年度に外壁や屋根等を工事し、エレベーター新設等は平成28年度の工事を予定しています。



東藻琴相撲場の整備 1,500万円

相撲の普及振興を図るため、土俵を備えた相撲場を設置しました。



中央さくら団地の建設 4,417万円

平成27年度はE棟を建設、平成30年度までに児童遊園を含めF～I棟の建設が予定されています。



女満別運動公園遊具の改修 4,000万円

平成26年度に一部改修が終わり、残りは平成28年度に改修工事が予定されています。



開陽中央線改良舗装工事 2億3,940万円

平成23年度から進められている工事であり、平成26年度に橋りょうの中央橋脚が完成し、今年度には新たな橋が架けられる予定です。



女満別教育文化会館の改修 4億6,173万円

各種講演会やコンサートなど、町民の芸術文化の拠点として利用されています。耐震化や危険箇所への対応のため、全面的な改修が行われました。



【普通建設事業とは?】

道路、下水道、学校、保育所など公共施設の改修、新設のための事業

長期的視野に立つ 一般会計72億円・特別会計28億円 ~各会

た財政運営を 計総額106億円の事業の取組みを審議~



松田 信行 委員長

9月16日から17日まで開催した第3回定例会において、平成26年度の決算審査は、特別委員会を設置して審査することとし、松田信行議員が委員長に選出され、10月21日に開催した、決算審査特別委員会にて審議しました。
すべて原案のとおり認定し、12月定例会において委員長から報告を行います。

9月16日から17日まで開催した第3回定例会において、平成26年度の決算審査は、特別委員会を設置して審査することとし、松田信行議員が委員長に選出され、10月21日に開催した、決算審査特別委員会にて審議しました。

平成26年度の決算を認定

平成26年度の一般会計と特別会計を合算した決算額は、歳入は107億8,293万円、歳出は106億1,970万円で、形式収支は1億6,323万円の黒字となりました。

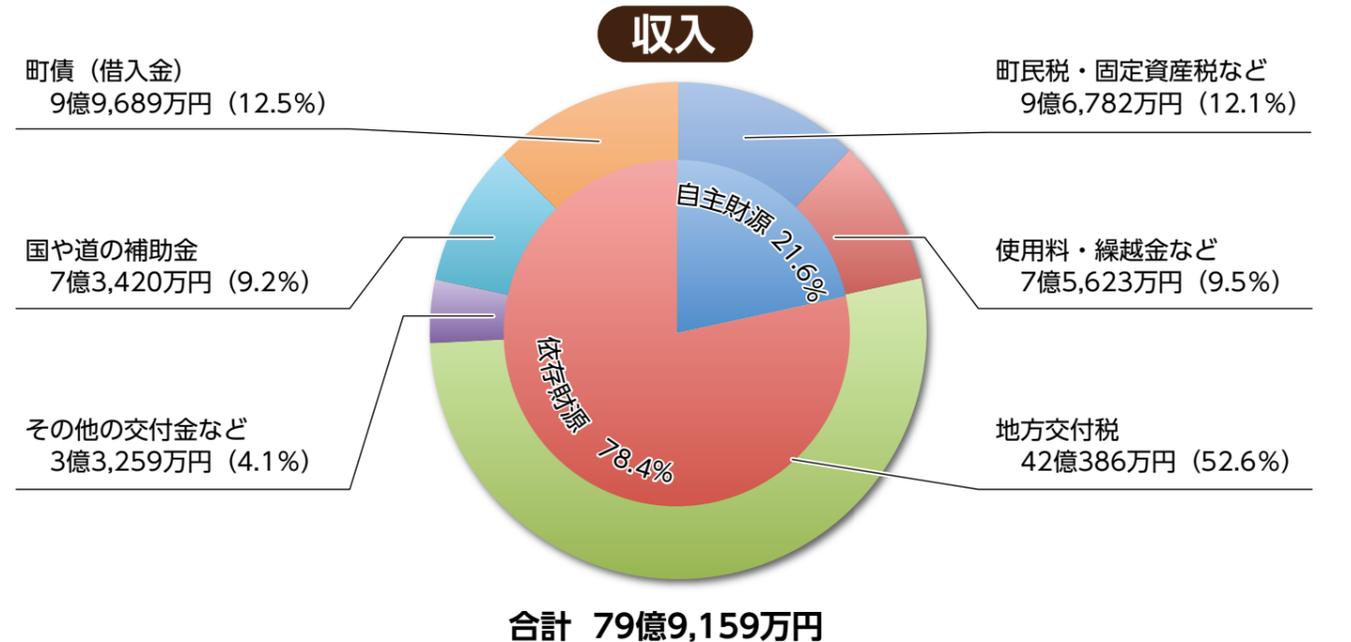
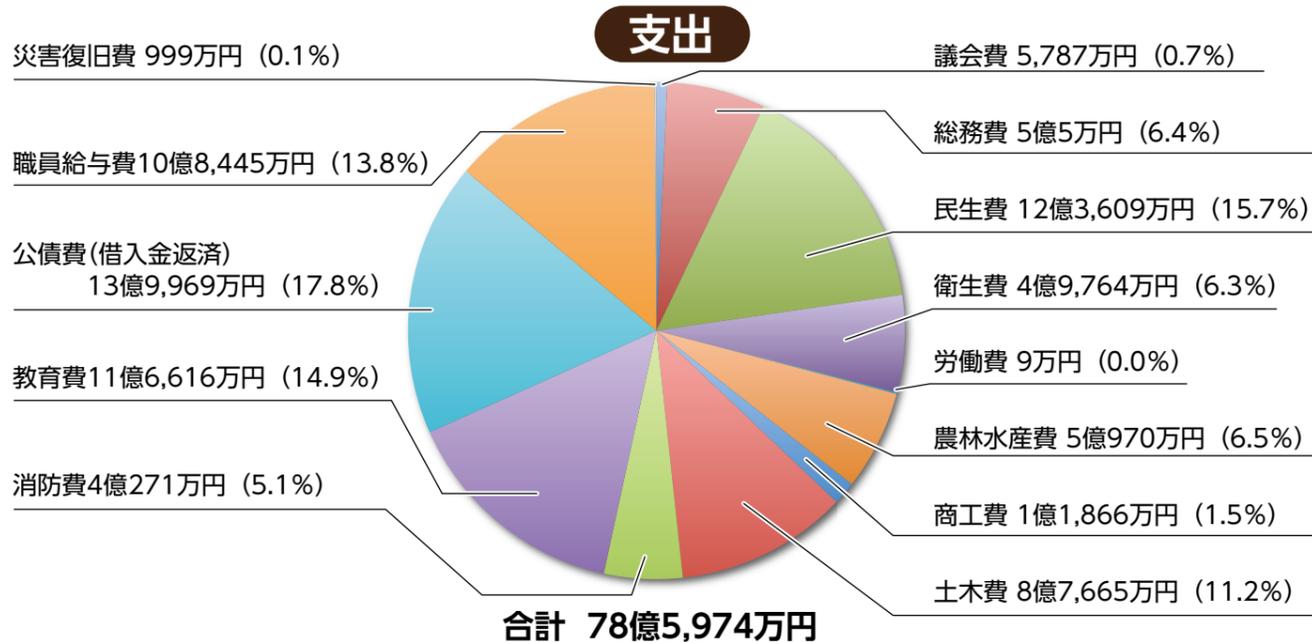
一般会計の歳入では、町税が前年と比較して1,025万円の減となっており、主に町民税が減少し、固定資産税が増加しております。

歳出では、基金積立金の減などにより、前年と比較して減となっている。

平成26年度大空町一般会計・特別会計決算額及び実質収支

会計名	26年度 予算額	歳入決算額	歳出決算額	実質収支
一般会計	82億22万円	79億9,159万円	78億5,974万円	1億1,997万円
特別会計				
国民健康保険事業特別会計	11億6,479万円	11億5,995万円	11億3,404万円	2,591万円
後期高齢者医療特別会計	1億731万円	1億687万円	1億657万円	30万円
介護保険事業勘定特別会計	7億1,685万円	7億397万円	7億214万円	183万円
介護サービス事業勘定特別会計	790万円	798万円	770万円	28万円
簡易水道事業特別会計	3億9,335万円	3億9,089万円	3億9,019万円	70万円
下水道事業特別会計	3億9,322万円	3億9,240万円	3億9,148万円	92万円
個別排水処理事業特別会計	2,928万円	2,929万円	2,784万円	144万円
各会計合計	110億1,291万円	107億8,293万円	106億1,970万円	1億5,135万円

※千円以下、小数点第三位以下を四捨五入して表記しています。



各会計決算の質疑応答

★一般会計★

〔歳入〕

入湯税 (20万円)

上地委員 当初予定より4万5千円の減であるが、当初の入湯者数よりどれくらい少なかったのか。
山本住民課長 公衆浴場は入湯税の対象外であり、町内の入湯税は1件の事業者のみの対象となっている。

たばこ税 (6354万円)

田中委員 400万円強の減額補正をしているが、その原因は。
山本住民課長 禁煙ブームにより、たばこの購入量が減っているのが現状である。

延滞金 (18万円)

田中委員 何に付帯する延滞金か。
山本住民課長 税及び手数料、町の町税及び手

数料等の延滞金の総額である。

株式配当金 (100万円)

出資配当金 (37万円)

原本委員 実際はどこから入ってくる配当金なのか。
藤田総務課長 株式会社配当金について、女満別空港ビルから99万円、北海道曹達株式会社から1万3200円の配当となっている。出資配当金は、網走地区森林組合から37万円となっている。

元気づくり応援事業補助金 (131万円)

上地委員 町民が自主的に活動に対する補助で、件数は9件、被災地支援活動が1件とあるが、ほかはどのような内容か。
林総務課参事 日進自治会による100周年記念誌の発行、親子海外教室を開催する団体に対する支援、外国語を楽しむ会に対する支援、女満別

〔歳出〕

介護保険利用者負担減免措置事業補助金 (1141万円)

上地委員 どのようなものか、対象者は。
南部福祉課長 施設サービスを受けている介護の方で、低所得者に対して負担減免として補助をしている。186名の方が減免を受けている。

障害者福祉職親事業 (55万円)

上地委員 就職につながるかもめないという説明があったが、平成26年度はどうだったか。
南部福祉課長 現在4箇所事業を受けていたが、就職までつながっている状況はない。

森林整備推進対策事業補助金 (582万円)

田中委員 造林が全く同



今年の「輝農祭」のようす

龍舞隊に対する支援、輝農祭に対する支援、などがある。

介護保険利用者負担減免措置事業補助金 (1141万円)

上地委員 どのようなものか、対象者は。
南部福祉課長 施設サービスを受けている介護の方で、低所得者に対して負担減免として補助をしている。186名の方が減免を受けている。

障害者福祉職親事業 (55万円)

上地委員 就職につながるかもめないという説明があったが、平成26年度はどうだったか。
南部福祉課長 現在4箇所事業を受けていたが、就職までつながっている状況はない。

森林整備推進対策事業補助金 (582万円)

田中委員 造林が全く同

監査委員の意見



代表監査委員
近藤克郎氏

平成26年度の一般会計歳入歳出決算の状況を見ると、前年度に比べ、歳入は4% 3億3604万円の減、歳出は4・2% 3億4547万円の減となっており、いずれも赤字である。また、実質公債費比率、将来負担比率等の係数については昨年度よりも好転が見られ、長期計画に基づいた財政運営が行われていることと判断される。また、地方交付税は合併後の特例算定期限も迫ることから、長期的視野に立った計画的な財政運営が必要であり、より一層の効率的な経費負担を図るとともに、求められる住民福祉の向上を図る事業の推進により、町民とともに健全な財政運営を維持することが必要と考える。

平成26年度末 基金 (=町の貯金) と町債 (=町の借入金) 残高

	平成26年度末	平成25年度末	対前年度比増減額 (増減比率)
	(町民一人当たりの額)	(町民一人当たりの額)	
基金 (=町の貯金)	47億977万円 (約62万円/人)	43億2,986万円 (約56万円/人)	+ 3億7,991万円
町債 (=町の借入金)	111億5,819万円 (約146万円/人)	114億893万円 (約147万円/人)	△ 2億5,074万円

※注1) 「基金」の額は、運用基金である奨学基金を除いた額、「町債」の額は、一般会計分の額です。

※注2) 町民一人当たりの額は、各年度の3月末現在の人口をもとに算出しました。
 ⇒平成26年度末人口：7,628人
 平成25年度末人口：7,780人

平成26年度の決算における財政指標

項目	説明	平成26年度	平成25年度
財政力指数 (3か年度平均)	自治体の財政力上の能力を示す指数。1に近いほど財政力が強いと判断される。	0.238	0.239
経常収支比率	経常的に支払わなければならない経費に、経常的に収入できる財源を使っている割合。町の財政の柔軟性を示す指数。70%以内が望ましいとされる。	85.1%	82.1%
実質公債費比率	自治体の借入金の返済額の大きさを、その自治体の財政規模に対する割合で表したものの。	13.1%	14.5%
将来負担比率	借入金(地方債)など、現在抱えている負債の大きさを、その自治体の財政規模に対する割合で表したものの。	—	5.7%

じ件数と面積だが、2つの事業の違いは。

秋葉産業課参事

未来につなぐ森づくり推進事業は、国の公共事業の町負担分が造林の部分で、森林整備推進対策事業は、未造林地を減らすことで、町独自の上乗せ補助である。

福祉タクシー券交付事業 (452万円)

原本委員 利用率、配布した金額に対し、どれくらい使われているのか。
南部福祉課長 1418名が対象で申請が997名、交付率は70・3%である。利用枚数は8038枚で、61・3%の利用実態となっている。

分譲地造成事業 (664万円)

品田委員 パンフレットはどの程度配布しているか。
藤田総務課長 お知らせ等にチラシを同封、また、町内の建設業者、北見・網走等の建設業者にも配布している。

住民参加推進事業 (3万円)

品田委員

自治推進委員会のことで開催が1回とあるが、内容は。

林総務課参事

平成26年度は総合計画の内容検討について意見をいただくため開催した。

後期高齢者健診事業 (75万円)

品田委員

内容について、また、受診者が10%を割っているが。

南部福祉課長

健康診査を広域連合から受託しているもので、受診者が伸びていないのが現状で、今後は伸びるよう、勧奨していきたい。

山下町長

年に1度は検査することの大切さ、皆さんにお話して、受診いただけるよう勧奨したい。

起業化支援事業補助金 (200万円)

品田委員

2件実績で、1件が家屋をもう売り払う形で進めていると聞いているが、年限があったと思うのだが。

決算認定を付託

平成26年度の決算認定を「決算審査特別委員会」に付託

町の一般会計と7特別会計、計8会計の平成26年度決算認定が提案されました。決算認定については、「決算審査特別委員会」を設置し、その中で詳細を審議していくこととしました。(審査の内容は7ページから掲載しています。)

その他

専決処分の報告及び承認
町有建物火災により発生した罹災建物に対する和解及び損害賠償の報告1件、また、平成27年度大空町一般会計補正予算1件を承認しました。

要望意見書

次の表のとおり、所管委員会で協議した結果、4件のうち2件を採択、2件を議員配布することになりました。

★9月定例会の際に審議した陳情等の結果

Table with 5 columns: 番号, 件名, 採択, 議員配布対応, 継続審査. It lists 4 items regarding curriculum materials, foreigner support, forestry, and nursing fees.

平成27年度補正予算

台風23号災害に対し、道路や林道等の復旧に係る経費を補正

10月8日から9日にかけての台風23号災害に係る経費について、道路や河川、林道などの復旧に係る経費を、専決したものを含め、1億5,297万円を増額補正し、一般会計総額86億4,280万円となりました。

その他

専決処分の承認
災害による道路橋りょうや河川の復旧に係る急を要する経費について、平成27年度大空町一般会計補正予算1件を承認しました。

Table showing budget details: 補正予算の主な内容, 一般会計, 歳出, 歳入. It lists various disaster recovery items like road bridges, river restoration, and public works.

災害状況を確認するため、

議員協議会を開催

このたびの台風災害による町内の被害状況を議会として確認するため、10月11日に急ぎよ議員協議会を開催し、特に被害の大きかった13箇所を視察しました。



平成27年10月臨時会(10/21開催)で決定した
主な内容をお知らせします。

(補正予算及び専決処分の承認について、全議員賛成で可決されました。)

平成27年7月臨時会(7/24開催)で決定した
主な内容をお知らせします。

(契約の締結及び物品の購入等について、全議員賛成で可決されました。)

契約の締結

女満別昭和地区定住団地整備工事

女満別昭和地区定住団地整備について、団地造成15区画、道路改良、上下水道の整備を行います。指名競争入札の結果、吉井建設株式会社が、契約金額8,964万円で落札しました。工期は平成27年11月30日までです。

物品の購入

東藻琴地区のスクールバスを更新

購入物品であるスクールバスについて、東藻琴地区の平成5年に購入した車両を更新するもので、乗車定員は29名です。指名競争入札の結果、株式会社たいせつが、契約金額7,29万円で落札しました。

その他

専決処分の報告

町所有防風保安林の倒木により発生した墓石外柵破断被害に対する和解及び損害賠償の報告1件を了承しました。



町政を問う!

(一般質問2人)



一般質問

☆ **品田 好博 議員** 13ページ

1. 地方版総合戦略と第2次総合計画の関係は
2. 地域住民生活等緊急支援交付金の顛末は

☆ **上地 史隆 議員** 14ページ

1. 高齢者の生活改善に向けた新たな取組みは
2. 電気柵の安全対策について町の現状はどうか
3. ジャガイモシロシストセンチュウの町の防護策は

平成27年第3回定例会では、2人の議員から、町の施策などに関する一般質問が行われました。

※質問、答弁の内容は、要約して掲載しています。

詳細は、議会ホームページ

(<http://www.town.ozora.hokkaido.jp/docs/2015011300061/>)

及び両地区図書館で閲覧できる会議録をご覧ください。

「議会インターネット中継」のお知らせ

議会の情報公開を進めるため、インターネット上でライブ中継、録画映像を無料で配信できる「ユーストリーム」を活用し、議会審議状況のインターネット中継を行っています。傍聴に来られない方など、直接議場へお越しただかなくても、ご家庭などでもご覧いただけます。ライブ中継のほか、録画映像の配信も実施しています。(議会後30日以内)

町の未来を描く重要な計画

問 総合計画と総合戦略の違いは

答 総合計画の実施計画と、総合戦略の事業との整合性を図る

品田議員 第2次総合計画の中の、地方版総合戦略の位置付けをどう考えているのか。

とし、「地方版総合戦略」を策定するという考え方はある。

山下町長 「総合計画」「地方版総合戦略」の説明は下記「一口メモ」(参照)

両計画の目的や政策の範囲は、必ずしも一致するものではないが、町づくりの全体的な計画である「総合計画」を踏まえ、その内数で人口減少の克服と地方創生を目的



◎総合計画

町の最上位計画であり、長期的な視点から計画的なまちづくりを進めようとするもの。

◎地方版総合戦略

人口減少に歯止めをかけるといふ視点に立ち、国の戦略を勘案して策定するもの。

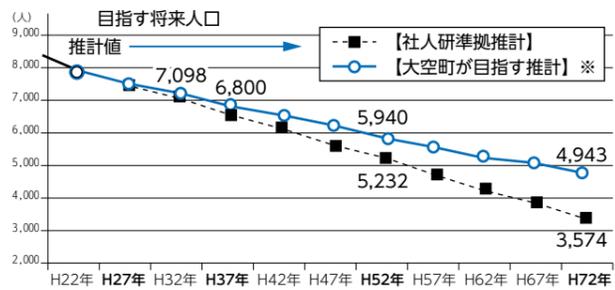


品田 好博 議員

近隣2市1町との将来人口等の比較

	平成27年8月末の人口	2040年の人口【社人研推計】※	目指す将来人口【2040年】
北見市	121,251人	90,284人	97,000人
網走市	37,474人	30,955人	32,900人
美幌町	20,601人	11,941人	14,500人
大空町	7,588人	5,232人	5,940人

※社人研推計～国立社会保障・人口問題研究所による推計



品田議員 総合戦略の中で事業件数が95件、そのうち、新規事業25件、継続事業が多い。私はターゲットを絞ること、が欠かせないのでないかと思う。総合計画に掲げた対象事業、対象層、これを明確にしないと検証する際に必ず問題になってくると思うが。



地方版総合戦略の策定にあたり、町民の方々と町職員によるワークショップが開かれました。町の課題や求められる対策について話し合われました。

品田議員 人口減少問題が抱える実際的な課題は何なのか。行政運営から見ても極めて重要な問題だと思うが。

山下町長 地方版総合戦略に位置付けた事業などを実施して、地域の経済活動が停滞しないように努めていく、それが、人口減少社会に歯止めをかけることにつながると思う。

品田議員 総合計画最終年度2025年の人口目標、6800人の根拠は。また、総合戦略に「2040年の人口6000人を維持する」とあり、また、2060年には4934人とあるが、町の人口規模の最低ラインをどのように考えるか。

山下町長 人口の設定にあたり、総合計画策定審議会において検討され、将来像の実現を目指すさまざまな施策により、人口減少の緩和がなされるものとして設定したものである。最低ラインについては推計しているものはない。

地域の消費喚起策等に対する補助

問 地域住民生活等緊急支援交付金のてん末はどうか

答 内部で検討のほか、議会にも協議をし、進めていく

品田議員 地域住民生活等緊急支援交付金について、客観的な指標の設置やPDCAの体制整備が求められているが、交付金をもらってしまえばそれでいいのか、考えを聞きたい。

品田議員 事業の途中で、しっかりと検証することを心掛けてもらいたい。

山下町長 本町では地域消費喚起・生活支援型で6事業、地方創生先行型で14事業を対象としている。施策の効果や目標達成の状況等を検証し、改善につなげていく仕組みを用いて、実効性を確保することとしている。評価と検証については、まち・ひと・しごと創生

山下町長 逐一予算の執行状況など、さまざまな委員会を経由し、途中経過として報告させていただきたい。



「PDCA」とは?
Plan (計画) Do (実施) Check (評価) Action (改善) のそれぞれの頭文字を並べた言葉で、この4つの視点を持って継続的に改善を推進する「仕事の進め方」のこと。

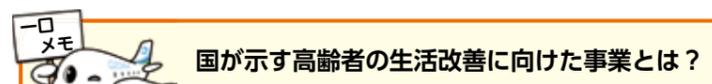
管理栄養士等が高齢者の生活改善を指導

問 国が示すモデル事業に参加する考えは

答 情報収集をし、実施している管理栄養士の活動の充実を行っていく

品田議員 厚生労働省は、管理栄養士等が高齢者の方が集まる場所に積極的に出向いて、リスクの高い方を見つけて出し、生活改善の指導をするという、新たな取り組みを来年度から始める方針だが、町として何か考えはあるか。

山下町長 町で取り組んでいる管理栄養士の活動について、高齢者や成人に係る業務として、集団及び家庭訪問を含む個別栄養指導を行っている。また、食生活改善推進員とともに脳刺激訓練教室に出向き、調理実習なども行っている。モデル事業の内容等、今後情報収集とともに、現在実施している管理栄養士の活動の充実を行ってきたい。



国が示す高齢者の生活改善に向けた事業とは?
具体的には、まず管理栄養士や歯科衛生士が高齢者の方が集まる薬局や地域包括支援センターに出向き、低栄養や痩せすぎの方を見つけ、その場でアドバイス、または自宅を訪問し、食事の摂り方や歯磨きの仕方を指導するというもの。平成28年度から始める方針を固めている。



上地 史隆 議員



本年度の老人福祉大会の様子

町内の電気柵は30箇所

問 電気柵の安全対策について、町の現状はどうか

答 危険表示がないものが11箇所あり、直ちに改善をお願いした

品田議員 電気柵の不備と安全対策について、道が実施した調査によると、危険を知らせる看板や漏電遮断器がないなど、安全対策を施していない電気柵が全体の約1割あったとのことだが、町の現状はどうか。

品田議員 電気柵は値段も安価なため、今後増えていくと思うが、安全対策とか、取扱いの危険性について町として十分周知していただきたい。

山下町長 当然多くは田畑や牧場などで、野生動物の侵入や家畜の脱出を防止するために設置するものだが、場合によっては自宅の周辺に設置する方もいるかもしれない。町の広報を通じ、広く町民の方に、電気柵の設置には基準があるということをお伝えしていきたい。

品田議員 事業の途中で、しっかりと検証することを心掛けてもらいたい。

山下町長 逐一予算の執行状況など、さまざまな委員会を経由し、途中経過として報告させていただきたい。

品田議員 地域住民生活等緊急支援交付金について、客観的な指標の設置やPDCAの体制整備が求められているが、交付金をもらってしまえばそれでいいのか、考えを聞きたい。

品田議員 事業の途中で、しっかりと検証することを心掛けてもらいたい。

町内の農業

者を対象に調査をし、町内では30箇所の電気柵が設置されている。結果として、危険表示がないものが11箇所あったので、直ちに改善についてお願いをしたところである。今後もJAと連携し、適切な措置を講じていただくよう、その都度、注意喚起や周知の徹底を図っていく。



電気柵とは、動物が触れた際に弱い電気ショックを与える機構を付加した柵のこと。
※ウィキペディアより抜粋

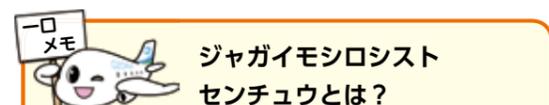
ばれいしよに被害を及ぼす病原虫

問 ジャガイモシロシストセンチュウの町としての防護策は

答 具体的な対策に加え、侵入防止のための注意喚起、周知徹底を図る

品田議員 ジャガイモシロシストセンチュウが網走市内の圃場で確認されたが、町として今後どのような対策を行うのか。

山下町長 ばれいしよ生産に甚大な被害を及ぼす病原虫であるが、人体には無害である。適切な広報により風評被害に至らせない取組みが必要である。対策として町では、土壌診断やセンチュウの侵入防止に効果があるトマト野生種の作付などに支援を行っている。今後JAと連携し、外部からの圃場への侵入防止のための注意喚起、周知徹底を図っていく。また、国に対して抵抗性品種の開発を早期にお願いしていく。



ジャガイモシロシストセンチュウとは?
ばれいしよ生産に甚大な被害をもたらす難防除病害虫。根絶が極めて困難なため、発生した場合は、土壌移動によるまん延防止策や発生密度低減策の徹底が必要とされる。

ジャガイモシロシストセンチュウの付着状況 (ばれいしよの根)



※農林水産省ホームページより

委員会レポート

総務厚生、産業建設文教、議会広報の3常任委員会では、議会閉会中も委員会
が所管する項目などの調査を随時行っており、その概要をお知らせします。

総務厚生常任委員会

●第7回〔平成27年8月17日開催〕

主な審議項目	説明概要等
家庭用除雪機購入助成事業の応募状況	・7月末現在で両地区合わせて56件の応募、補助申請額約990万円（予算額：20件×20万円＝400万円）
しらかば公住ブレーカー漏電事故の経過	・室外集合ブレーカーに雨水等による水滴が付着し、ショートを起こしたことにより、200Vが通電し、各家庭内の電化製品に悪影響を与えた。
基幹病院医療環境等充実事業補助金交付要綱の一部改正	・基幹病院への補助金について、実績をもとに補助基準を改正し、限度額を引き上げる。
◆上記のほか、「個人情報保護条例の一部改正」など全6項目を審議	

●第9回〔平成27年9月16日開催〕

主な審議項目	説明概要等
大空町誕生10年記念表彰特別功労表彰の基準	・特別功労表彰の基準について、過去の女満別開基百年記念や110年記念などの基準を参考に、案を作成
◆上記のほか、「要望意見書の取扱い」など全3項目を審議	

産業建設文教常任委員会

●第6回〔平成27年9月3日開催〕

主な審議項目	説明概要等
農業研修生等受入施設条例の制定	・農業体験などによる都市住民との交流や農業研修生・実習生を受け入れるための宿泊滞在施設が11月に完成予定
東藻琴高等学校自動火災報知設備受信機の取替工事	・落雷により受信機が破損、機能不全となったため緊急に取替工事を行う
東藻琴高等学校における「eコマース体験学習」	・高校生を対象としたマーケティング、eコマース（電子商取引）、販売促進までの一連の流れを、授業の中で体験学習
◆上記のほか、「除雪トラックのリア・デフ交換」など全5項目を審議	

国への要望意見書を 全会一致で採択



次のとおり、本定例会において、国に対して2件の意見書を提出しました。

採択 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める要望意見書

森林の多面的機能を持続的に発揮し、林業・木材産業の振興と山村における雇用安定化を図るため、公共事業である森林整備事業及び治山事業の財源を十分かつ安定的に確保すること、などを要望するものです。

採択 介護報酬の再改定を求める要望意見書

住民の介護を守り、地域の介護資源を維持させるためには、介護経営の維持と、確保が困難である介護労働者の大幅な処遇改善が実施可能な、利用者負担に頼らない介護報酬の「大幅プラス改定」での見直しが必要不可欠である。そのため、介護報酬のマイナス改定を見直しすることを要望するものです。

議会活動掲示板

【行政視察来町対応（湧別町議会）（7/15）】

本町の取り組みなどを視察するため、湧別町議会の皆さんが来町されました。視察内容は、住民との意見交換会、議会議員政治倫理条例についてでした。視察内容により、正副議長と議会運営委員会正副委員長で対応し、相互の意見交換なども行われました。

【新人議員研修会（帯広市）（7/23）】

北海道町村議会議長会主催の新人議員研修会に、当町議会から3名出席しました。

【全道議会広報研修会（札幌市）（8/19）】

北海道町村議会議長会主催の全道議会広報研修会に、当町議会から2名出席しました。

【北網ブロック町議会議員研修（10/20）】

今年度は大空町において、網走気象台の谷次長を講師に招き、「オホーツク地域の気候と未来」という演題で研修いただきました。各議員が出席しました。

【東日本大震災被災地支援（7/17～21）】

本年度で5回目となる、岩手県陸前高田市における被災地支援活動に、議会から近藤議長、齋藤議員が参加されました。高田高校仮設住宅、米崎小学校仮設住宅において炊き出しなどが行われました。



●第7回〔平成27年9月16日開催〕

主な審議項目	説明概要等
高等学校配置検討状況	・高等学校を考える協議会の開催報告、アンケート調査結果、今後の検討スケジュール、大空町の新しい高校づくり（案）の説明
◆上記のほか、「要望意見書の取り扱い」など全2項目を審議	

合同常任委員会（2常任委員会合同での調査）

●第8回総務・第6回産業建設文教〔平成27年9月3日開催〕

主な審議項目	説明概要等
まち・ひと・しごと創生総合戦略	・まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略（案）の説明 ・総合戦略の基本目標～①子育ての喜びを実感できる環境をつくる、②行きたい、住みたい、住み続けたい、魅力あふれるまちづくり、③産業の振興と安定した就業環境をつくる、④いきいきと活力みなぎる個性豊かな地域づくり
地域振興施設に係る実施設計	・地域振興施設に係る実施設計の内容、基本設計からの変更ポイントについての説明
◆上記のほか、「基幹病院医療環境等充実事業補助金交付要綱の一部改正」など全3項目を審議	



「大空町の新しい高校づくり」について真剣な協議が行われている
（写真左：女満別高等学校、写真右：東藻琴高等学校）



議会運営委員会

道内行政視察報告（8/25～27）

視察先①：十勝管内浦幌町議会
研修項目
『議会報告会の実施状況』『議会モニター制度』

【議会報告会】
・平成26年2月の議会報告会から、議員2班集体制で、平成27年からは会場を4箇所にふやして開催している。今まで参加者が30名前後だったのが、平成27年には80名と大幅にふえ、議会の取組みが成功している。

【議会モニター】
・「議会だより」や「議会ホームページ」に関する意見を文書で提出したり、年1回議員との意見交換を行っている。

・本会議や委員会などにも傍聴してもらい、深く議会活動に関わりを持たれている。

・傍聴者数について、ナイター議会、日曜議会、中学生の学習の一貫としてなど、そういう傍聴の積み重ねが数字に表れている。



議場には「議会モニター」用の席も準備

視察先②：日高管内えりも町議会
研修項目
『議会報告会』『議員と語る会』『子ども議会』『子ども議会』の実施状況

【議会報告会（議員と語る会）】
・議員を3・4・4人編成の3班に分け、町内9地区で年1回開催している。例年4月に、午後6時30分から、2時間程度を目安に行われている。

・少数の議員が相手なので、気軽に話すことができ、結構意見は出ること。

【子ども議会】
・毎年11月、午後3時から2時間程度、高校生3名・中学生3名・小学生10名で実施されている。

・質問及び答弁時間は、1人当たり5分程度、再質問も認めている。

【子ども議会】
・子ども議会は学校を通じてなので、人数が確保できる。

視察先③：十勝管内大樹町議会
研修項目
『住民懇談会・議会報告会の実施状況』『子ども議会』の実施状況

【住民懇談会・議会報告会】
・平成24年から、商工会青年部・女性部、農協青年部・女性部、漁協青年部・女性部の各団体と、全議員対応で年2回ほど開催されている。

・終了後、各団体との間で懇親会が開かれている。

・懇談会を始める前に、相手側にも何か要望を持つてきてもらうようにされている。

【子ども議会】
・平成24年から町内の小学6年生を対象として、年1回実施されている。

・内容については、議会だよりの特集号により、詳しく紹介されている。

・平成27年度は、選挙権が18歳に引き下げられることに鑑み、高校生議会を予定されている。



しょうらい みる 町の未来を見据えて

～総務厚生・産業建設文教 両常任委員会「所管

議会でチェック!

事務調査」を実施しました～

7月22日に産業建設文教常任委員会、7月29日に総務厚生常任委員会が、それぞれ所管する事務の中から今チェックすべき施設等を調査しました。その内容について主なものをお知らせします。

総務厚生常任委員会

◆東藻琴診療所の状況及び課題
●山木先生をサポートし、双心会には長く先生が勤められるような環境を築いてほしい。
●医療機器の要望等がある場合、十分に町側と協議をし、議会としては極力対応していく。
●高齢化が進み、施設に入れず待機者が増えている中、在宅医療を自助努力の中で頑張っていたらきたい。
●予定されている山木先生の講演など、自主事業の取組みについて、地域医療の必要性を高めるためにも是非進めていただきたい。



東藻琴児童クラブの運営状況及び施設について確認しました。

◆東藻琴児童クラブの運営状況
●隣接するB&Gセンターや正面の公園を利用した運動遊びを実施されているが、スタッフ2人体制の厳しい状況を確認した。

◆女満別児童クラブの運営状況
●特別支援のお子さんが10名登録されており、どう対応するかが課題となっていること。
●親と学校の先生と話す場を設けるようにされており、特別支援コーナーも含め、フォローしてあげるようにしていただきたい。



女満別中央病院の運営状況について説明を受け、施設内を見学しました。

◆女満別中央病院の状況及び課題
●女満別中央病院は地域の中核病院との連携が取れていて、医療の流れはできていますので、より多くの方に受診してもらい、医療を提供し、最後はこの病院で、という思いを確認した。
●国または道の地域医療計画では、病床数の削減が検討されているが、現場の考えとして、一般42床、療養40床ある中で、療養病床は現状から減らす考えはないことを確認した。
●医薬分業について委員会がつけられる予定であり、現在検討しているところとのことであった。

産業建設文教常任委員会



乳酪館の運営状況等について説明を受け、開発中のチーズの試食をしました。

◆乳酪館における新製品の開発
●入館者数、販売収入額ともに、平成24年以降回復傾向にあるのは、施設内での軽食の提供や「チーズとワインの夕べ」の開催などの努力によるものと考えられる。
●新しいタイプのチーズ開発について、7月試作で大腸菌群が検出されなかったとの報告があり、今回試食したウオッシュタイプチーズは以前より食べやすくなっていると感じた。
●新製品開発用成熟室の改修から2年が経過しているのに、今又大腸菌群の発生を抑えられていない、徹底した原因究明と対策を講じるべきである。

◆芝桜公園温浴施設の状況
●入口ドアを急に開けると洗い場にいる人に危険が及ぶことが想定される。
●引き戸にすべきところだが、改修に相当の経費が予想されることから、試験的に蛇腹式扉の検討が必要ではないか。

◆女満別学校給食センターの現状
●日頃より安全で安心なおいしい給食の提供に努められていることを確認した。
●食物アレルギーについて、手引きの作成や、関係者間の情報の共有など、児童生徒の症状や特徴を正しく把握するよう努められていた。
●アレルギーの重傷な児童生徒はいないとのことだが、今後も細心の注意をはらって給食の提供に努めていただきたい。

◆住吉牧野の現状
●町の肉用牛振興に貢献していることを確認した。
●傾斜が急であり、また補助事業の導入も難しいことから、現状の中で維持していくことが必要であると考える。
●管理体制について、現場を熟知されている方が高齢であり、後継者の育成を早期に考えていただきたい。

◆旧豊住小学校跡地利用の現状
●閉校から1年、試行的にコミュニティセンター的な役割を担う社会教育施設とするため、管理人を配置して取り組んでいる現状を確認した。
●校舎の利用について、自主文化事業「豊住カールチャースクール」を毎月1回開催することとしていることから伸びが期待できる。



住吉牧野の現状について説明を受け、現場を確認しました。

Q 所管事務調査とは?

議会が自主的に常任委員会の所管する事務を取り上げ、積極的に調査す

るもの。委員の認識や理解を深め、専門的審査を高めるために行います。

大空町議会だより 第38号 (平成27年11月) 20

※産業建設文教常任委員会では、今回掲載したほかに4件、計9件の調査を行いました。

議会からのお知らせ

『大空町10年記念 女性模擬議会』議員さんを募集します!!

行政に対して理解を深めてもらうとともに、まちづくりについて提案をいただくことを目的に、女性模擬議会を開催します。女性の視点からの意見・提案を町政に反映させる機会ですので、ぜひご参加ください。

●応募資格

大空町に在住、在学、または在勤する満18歳以上の女性

●議員定数

12名程度（うち4名程度を一般公募）

●開催日時及び場所

平成28年2月6日（土）午後1時から

●応募方法

所定の申込用紙に必要事項を記入し、議会事務局まで提出してください。

応募多数の場合は、選考させていただきます。

●申込期限

平成27年12月10日（木）

●申込み・お問い合わせ

議会事務局（内線265、266）

第2期目の『議会広報モニター』を募集します!!

町民皆さんの声を取り入れた「町民参加型の議会だより」を目指し、平成25年より導入している「議会広報モニター制度」について、この度、第2期目のモニターを募集いたします。

●役割

広報活動に関する意見、提案等を、年2回開催する「議会広報モニター連絡会議」において述べていただくこと

●応募資格

- ・町内在住で、応募時に年齢が満20歳以上であること
- ・町職員ではないこと

●募集人数 5人以内

●任期 2年間

●謝礼

大空町商工会が発行する商品券を、会議参加1回につき2,500円お渡しします。

●応募方法

様式は問いません。「応募の動機」「氏名」「住所」「生年月日」「電話番号」を記入の上、郵送、FAXまたはご持参により申込み下さい。

●応募先

・大空町議会事務局
住所：大空町女満別西3条4丁目1番1号
電話番号：0152-74-2111(内線265、266)
FAX番号：0152-74-2191

●応募締切

平成27年12月25日（金）まで

読みやすい「議会だより」を目指して

～議会広報モニターさんと意見交換～

9月25日に開催しました、平成27年度第1回議会広報モニター連絡会議において、下記のとおりモニターさんから意見をいただきましたので、委員の回答も含めて、主なものをお知らせします。

モニター

・町政のこと、初めて知ることもあるし、貴重な内容が含まれていると、十分に伝わってくる。コンクール入選の選評にもあったが、文字数が多いとか、色使いがやや複雑と、私も感じた。

・年に数回、漏れのないように伝えたいとか、一通りのものを書かなければならないと、仕方のない部分はあるが、今後の検討課題として、特集とか、報告を焦点化するとか、そういう点が可能かどうか、委員会で話し合っていたくのも一つかなと思う。

・読んだ内容でよかったと思ったのが、36号の議会報告会の報告のページ、町民の方の意見が出され、どう回答したか、町民の中でも問題意識の高い質問がされているし、それ的確に答えられていた。

・難しいかもしれないが、国政で問題となっている「安保法制」「マイナンバー制度」について、もう少し議会で踏み込んだ取り組みが必要ではないかと思う。

委員

・マイナンバーについて、同僚委員が一般質問で質問しているが、これからまた取りだされる部分だと思う。国政については我々も認識を新たにしなければならぬと思う。

モニター

・37号について、紙面構成や表紙などがすっきりしていた。

・委員の方々の努力はわかる。これを読んで、どんなことが議会では問題になっているの



広報モニター

か伝わってくる。読む気になれば文字数が多くてもそんなに抵抗はない。実際質問している内容と、大分圧縮して、文章などは縮めているわけで、大変な作業だと思つた。

委員

・まとめるのは大変である。ほかの町はあまり質疑応答を出していない。そういう意味では丁寧に出させていたでいる。

委員

・先ほどの話で、今後の検討として、特集を扱ったらどうかとあったが、例えばどんなものを想定しているか。

モニター

・今後も町の総合計画、論議の中心的な時期になった時に、町民にわかりやすく、その時その時の議会で、町民の関心のあるようなものを、それを特集的な扱いにするということもあっていいのかなと。ただ、載せなければならぬ記事がある中で、さらに特集も載せることは難しいと思うが。

広報モニター

議会だよりへの「ご意見・ご要望」を募集します！

『議会広報常任委員会』では、より読みやすく、親しみやすい広報誌を目指して、常に検討しながら作業にあたっています。
皆さんのご意見・ご要望をどんどんお寄せ下さい。お待ちしております。

「ご意見・ご要望などはこちらまで」

〒099-2392

大空町女満別西3条4丁目1番1号 大空町役場内

大空町議会事務局

TEL: 0152-74-2111 (内線266)



議会だよりに掲載する、

『町民の声』『有料広告』を募集しています！

議会だより裏表紙に掲載していますが、『町民の声』として、町民の方の議会に対する思いや考え、また、『有料広告』として、町民サービスの向上を目的とし、民間事業者等の広告を掲載しています。申込みいただける方及び事業者につきましては、下記問い合わせ先までご連絡ください！

●問い合わせ先／大空町議会事務局

TEL: 0152-74-2111 (内線266)

大空町議会だより 第38号 平成27年(2015年)11月13日発行

■発行／大空町議会

■編集／議会広報常任委員会

■印刷／株式会社須田製版

〒099-2392 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号 TEL(0152)74-2111 FAX(0152)74-2119

議会の傍聴は お気軽に!

- ◆定例町議会は、年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。また、臨時町議会は、必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。
- ◆詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

12月定例会は、

12月15日(火)から

開かれる予定です。

藪そば処 ながしま家



大空町B級グルメ
**豚しゃぶ
長いも丼**

大空町特産の豚肉と長いもで作りました。トロトロ〜とした長いものに、香ばしい豚肉とほんのりキムチの香味が相性抜群! 食欲をそそること間違いなしです。

大空町女満別西1条3丁目1番32

TEL 0152-74-2062

▶営業時間 11:00~19:00



UD FONT



本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。また環境にやさしい植物油インキを使用しています。